

平成 22 年 4 月 27 日

各 位

会 社 名 昭和ホールディングス株式会社
代表者名 代表執行役社長 重田 衛
(コード番号 5103 東証第二部)
問合せ先 執行役財務総務担当 庄司 友彦
(TEL. 04-7131-0181)

**鉄道用ゴム製部品の新規受注
及び、製品出荷に関するお知らせ**

当社のゴム製品の製造・販売を行う子会社、昭和ゴム株式会社（代表取締役 渡邊 正）において、鉄道で利用される機器周辺ゴム製部品について新規受注を獲得いたしました。それに伴いこの度、昭和ゴム株式会社工業用品部から同製品の出荷がスタートしましたので下記の通りお知らせいたします。

記

現在世界においてはアメリカ、EUをはじめ、BRICS などの新興国においても数多くの高速鉄道、都市鉄道などが計画されております。近年の CO2 排出抑制機運の高まり、都市内、あるいは都市間のより便利で、渋滞のない効率の良い交通手段への需要が、これらの各種鉄道への需要を喚起しております。

現在、これらの鉄道に利用される部品の数々は、「精度」や「耐久性」といった面で従来品にはない非常に高い技術力が要求されております。

この度は、昭和ゴム技術開発株式会社のゴム素材（配合レシピ）の優位性や昭和ゴム株式会社の製品精度が認められ、ゴム専門商社を通じて鉄道関連の周辺ゴム製部品の受注に成功し、今月から製品の出荷を開始いたしました。

本件受注契約は複数年に及び当社の売上・利益に寄与しますが、それ以上にこれらの仕事に携わることで得られる経験やノウハウはかけがえのないものだと考えております。また、本件受注契約につきましては、当社子会社である昭和ゴム株式会社工業用品部栗和田氏が担当営業として尽力し、受注を獲得しました。当社といたしましては、彼の今後の活躍を期待すると共に、その後も当該製品の十年以上にわたる受注を見込んでおります。

当社が昨年策定した中期経営計画におきましては、海外（アジア）への展開も重点項目のひとつとして掲げられております。昨年11月には、この一環としてマレーシアのライニング事業会社「TOYO RUBBER (MALAYSIA) SDN.BHD.」の株式を取得し、連結子会社化しました。又、今後のアジアは高い経済成長や人口増加が見込まれており、鉄道や高速道路を始めとしたインフラ投資計画が予定されております。

当社が所属するグループである APF グループが地盤とする ASEAN 地域においてもタイ国内、ベトナム国内、マレーシア＝シンガポール国際鉄道、中国＝ラオス＝タイ国際鉄道などの計画が持ち上がっております。当社といたしましては、本件受注獲得を契機に、ASEAN 地域においても積極的に鉄道関連受注をも目指していく所存です。



昭和ゴム株式会社 営業担当:栗和田

今後とも中期経営計画を達成し、株主と社員の幸せに貢献する「200年企業」を目指し経営改革を進めて参りますので、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

以 上